

平成27年度 事業報告

1. 事業の概要

平成27年度、わが国におきましては、政府、日本銀行が一体となってデフレ経済からの脱却に向けた様々な政策を打ち出し、株価の復調や円安による一定の景気回復傾向は見られたものの、世界経済の先行きの不透明感が成長の重石となる状況が依然として続きました。

このような情勢のなか、受注契約の8割以上を民間が占める当シルバー人材センターにおきましては、契約件数に若干の減少が見受けられましたが、契約金額においては、前年度実績を少しばかり上回りました。

また、当市の高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は上昇を続け、いわゆる「超高齢社会」となっている一方、会員数は、ここ数年来思うように伸びず、少しばかりの減少傾向が見受けられています。

このような状況を踏まえ、会員数拡大については、これまでも実施しているパンフレットの個別配布や市バス内の広告掲示などの積極的なPRを行うとともに、より多くの会員に就業いただけるよう、就業機会創出員による企業や一般家庭への就業開拓活動など、新たな就業機会の獲得に努めました。また、「就業情報」の提供や電話による積極的な就業案内を行うとともにワークシェアリングを推し進め、会員の就業相談にも、きめ細かい対応等を行い、就業率の向上に努めました。

次に安全対策ですが、高齢者を対象とするシルバー人材センター事業においては、安全就業の確保が最優先課題と捉え、安全就業推進員や担当職員による就業先の巡視をはじめ、「草刈機械操作講習会」「会員講習会（交通安全と健康管理）」「植木剪定講習会」の実施や「安全就業通信」の発行など、会員の安全意識の高揚に積極的に努めました。その結果、昨年度に較べ若干ではありますが、事故件数は減少を見ました。これも、安全就業推進員や会員のご協力によるものと思っております。

次に、独自事業でございますが、リサイクル養土「たかちゃん」の販売を行い、会員就業の拡大及びシルバー事業のPRにつなげました。

また、北摂7市3町合同の「北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル」を当センターが当番となり、高槻市役所で開催し、多数の参加（約3,000人）を得ました。この成功も役員、会員、職員の協力の賜物と感謝しております。

なお、平成27年度は、平成26年度を起点とする5年間の第二次中期計画の2年目に当り、会員数の拡大や契約金額などに目標を掲げ努力しておりましたが、至らないものもございました。より一層の努力をしまいる所存でございます。

就業を通して社会に貢献し、生きがいの充実を図ることを目的とする当センターの存在意義は、これからも益々高まることと思われれます。

会員と事務局職員が連携をこれまで以上に密にし、より一層地域社会に貢献できるシルバー人材センターとなるよう努めてまいります。

平成27年度における取組実績等は次のとおりです。

項 目	平成27年度	平成26年度	増 減
会 員 数	1,179人	1,183人	△4人
就業実人員数	1,048人	1,034人	14人
年間就業率	88.9%	87.4%	1.5%
受注契約件数	6,889件	7,126件	△237件
契 約 金 額	50,895万円	49,627万円	1,268万円

以上が平成27年度の事業の概要ですが、各事業の取組実績は次のとおりです。

2. 事業実施報告

(1) 会員数の拡大と会員の意識向上

① 会員の意識の把握

- ・ 班別会議での意見や窓口での会員の生の声を聴き、会員の意識を把握することに努めました。

② 女性会員の拡大

- ・ 女性就業者や同好会参加者を中心に、女性会員の増加に努めた結果、若干増加いたしました。

③ 情報発信

- ・ 「会報」「事務局だより」「安全就業通信」「ホームページ」で情報を発信し、シルバー人材センターをアピールしました。特にホームページについては、動画も導入しており、より見やすい画面を心がけています。
- ・ 市営バスにシルバー人材センターのポスター広告を掲示し、会員募集及びPRに努めました。

④ 会員の意識改革

- ・ シルバー人材センターの会員であることの意識づけの一つとして、平成26年度から「高槻市シルバー人材センター」のロゴの入ったジャンパーとベストを作成し、会員に貸与していますが、引き続き就業先の了解を得て、就業時に着用してもらうように依頼いたしました。

(2) 就業機会の開拓、拡大及び提供

① 企業や個人家庭への訪問等

- ・ 担当職員が取引事業者を訪問した時や就業機会創出員が企業や個人家庭への訪問活動の中で、パンフレットの配布やシルバー人材センター事業のPRに努めるとともに就業機会の拡大につなげました。

② 独自事業の充実

- ・ 独自事業として、リサイクル養土「たかちゃん」の販売を行い、「高槻市都市緑化フェア」や「高槻市農林業祭」などの市のイベントにも参加し、2,984袋を販売しました。

③ 新たな軽作業の検討

- ・現在行っている地域密着型業務（簡単な営繕、大型ゴミ搬出の手伝い等一般家庭での仕事）の受注拡大を検討しました。

④ 就業需要の調査研究

- ・高齢者にふさわしい仕事が創出できないかを近隣シルバー人材センターの状況を参考に検討いたしました。

⑤ 就業相談の充実

- ・毎月第3・第4木曜日に開催している就業相談では、延べ93人の相談に応じました。

(3) 事業運営の安定

① 事務費率の改定

- ・事務費率の改定については、当シルバー人材センターの財務状況や近隣シルバー人材センターの動向を見ながら引き上げを検討しましたが、改定には及ばず引き続き検討することといたしました。

② 補助金の確保

- ・補助金の確保については、「超高齢社会」におけるシルバー人材センターの社会的役割について、引き続き国及び高槻市に理解を求めた結果、市については昨年と同額の支援を受け、国については補助事業の内容の変更により少し増額になりました。

(4) 普及啓発事業の推進

① フェスティバルへの参加

- ・毎年、北摂7市3町合同のシルバーフェスティバルが開催されていますが、平成27年度は、当シルバー人材センターが当番となり、高槻市役所で開催しました。当日は多数の参加（約3,000人）を得、好評のうちに終了しました。なお、毎年開催していた高槻市シルバー人材センター独自のフェスティバルは中止いたしました。

② 各種イベントへの参加

- ・高槻市が毎年春・秋の2回開催している「環境美化推進デー」に会員がボランティアとして積極的に参加し、街の美化に貢献するとともに、シルバー人材センターのPRにも努めました。
- ・10月18日に行われた高槻市都市緑化フェア実行委員会主催の「第31回高槻市都市緑化フェア」や11月8日に行われた高槻市農林業祭実行委員会主催の「第42回農林業祭」に参加し、シルバー人材センターのPRにも努めました。

③ ホームページ及び市広報誌による情報発信

- ・ホームページをタイムリーに更新することにより、新しい情報の迅速な発信に努めました。

- ・講習会や研修中の様子を動画で発信するなど、内容充実に努めました。
- ・機会あるごとに市広報誌を活用しシルバー人材センターのPRに努めました。

④ 会員への情報提供

- ・会員とシルバー人材センターとの共通認識を深めるため、年2回の「会報」及び年5回の「事務局だより」をはじめ、適時の「安全就業通信」を発行し、会員への情報提供にも努めました。
- ・職員が「地域班別会議」「職群班会議」「植木就業者全体会議」「公園管理就業者会議」等に出席し、当シルバー人材センターの受注状況及び会員入退会状況などの現状をお伝えし、理解を深めていただくよう、情報提供に努めました。

⑤ 就業機会創出員によるPR

- ・就業機会創出員は企業等に訪問し、就業機会の拡大に繋げていますが、個人家庭へのパンフレットの配布をも積極的に行い、シルバー人材センターのPRに努めました。

(5) 技能の向上を図る講習会などの実施

① 講習会の実施

- ・発注者のニーズに応えるため、就業に必要な技能を習得するための植木剪定、草刈機械講習会や交通安全講習会などの独自講習会を開催し、会員の知識や技能の向上と後継者の育成に努めました。特に、草刈機械講習会では、平成26年度から試みました座学で理論を学んだ後、実技研修に入るなど、より充実した内容になって来ております。

② 「高齢者活躍人材育成事業」との連携

- ・厚生労働省・大阪労働局から委託を受け、高年齢者の派遣就業を目指される方のために、公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会が実施する「技能講習会」については、当協議会と連携し、情報提供に努めました。

(6) 安全・適正就業の推進

① 安全管理体制の活用

- ・安全への対応が適切に行われているかを把握するとともに、安全就業への意識づけを図るため、安全就業推進員が中心となり、屋外での就業を中心に就業先の巡回を適時行いました。

② 事故防止措置の徹底

- ・機械刈りによる事故防止のため、草刈り機械操作講習会を開催し、安全意識の高揚と事故の減少に努めました。

③ 安全意識の普及と啓発

- ・「安全就業通信」を適時発行し、事故情報の提供や安全就業委員会の取組などを伝える中で、会員の安全就業に対する意識の啓発に努めました。
- ・当シルバー人材センターでは7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、会

員への啓発に努めるとともに、7月16日には植木剪定及び機械除草就業者と安全就業委員会委員とが就業先の安全対策や課題についての話し合いを行い、安全に対する取組姿勢を確認しました。

- ・高槻警察署及び高槻市健康づくり推進課の協力を得て、1月14日、高槻現代劇場（市民会館）にて交通安全及び健康管理の講習会を開催しました。

④ 健康管理意識の高揚

- ・就業においては、安全確保を最優先課題とし、「安全・適正就業推進基本計画」を策定する中で、全会員が健康で安全に就業できるよう、健康維持の促進と安全意識の向上を目指し、安全就業の強化推進を図りました。

特に、夏季の熱中症対策については、「熱中症0件」をめざし取り組みましたが、残念ながら1件発生いたしました。

⑤ 適正な就業

- ・公益法人化により、特に、コンプライアンス（法令遵守）が求められることから、適正な事務執行に努めるとともに、会員への就業の提供に当たっては、適正就業に努め、ローテーション就業やワークシェアリングを活用し就業拡大に努めました。

（7）組織体制の整備、強化及び活性化

① 専門部会の充実

- ・総務部会

事業年度計画の策定、予算の適切な執行、諸規定の整備など事業全般の管理及び運営の推進に努めました。

- ・事業部会

厳しい経済情勢の中、受託業務内容の分析と拡大への検討を行うとともに、適正就業の推進にも取り組みました。

また、独自事業においては、リサイクル養土「たかちゃん」の販売を行い、2,984袋を完売しました。

- ・安全部会

「安全・適正就業推進基本計画」の策定、「安全・適正就業強化月間」の取組、「安全就業通信」の発行、植木剪定及び機械除草就業者と安全就業委員会委員との懇談会の開催、交通安全及び健康管理並びに草刈り機械操作等の講習会の開催など、安全就業の推進に向けて積極的な取組を展開しました。

- ・広報部会

年2回の会報の発行やホームページの管理を行い普及啓発に努めました。

② 地域班活動や職群班活動の活性化

- ・事務局参加のもと各地域の班別会議を開催し、会員相互の連帯意識の向上と親睦を図るとともに、情報交換を行いました。また、「事務局だより」などの各種印刷物の会員への配布も行いました。

- ・当シルバー人材センターが当番となり、高槻市役所で開催した北摂7市3町

合同のシルバーフェスティバルの運営に、地域委員も積極的に参加いたしました。

- ・職群班活動においては、就業先ごとに班会議を開催し、課題解決と親睦を図りました。

(8) 一般労働者派遣事業の推進及び有料職業紹介事業の検討

① 一般労働者派遣事業の推進

- ・一般労働者派遣事業については、大阪府シルバー人材センター協議会と連携し、公共1件と民間7件を実施しました。(民間は昨年比4件増)

・就業実人員	25人	・就業延人員	2,265人
・会員賃金	7,481,677円	・手数料等	937,061円

② 有料職業紹介事業の検討

- ・平成27年度は、該当がありませんでした。

(9) 事務局体制の整備

① 職員の自己啓発

- ・公益社団法人の職員としての自覚を持ち、自己啓発に努めました。

② 職員間の連携強化

- ・事務局では職員の連携強化に努め、効率的な事務執行を目指すとともに、北摂各シルバー人材センターとの合同研修会や外郭団体の研修会に参加するなど自己研鑽に努めました。

③ 会員との意思疎通の推進

- ・職員が会員の就業先に巡回した時や「地域班別会議」「職群班会議」「植木就業者全体会議」「公園管理就業者会議」等への出席時、あるいは「窓口での対応」や「就業相談(月2回)」など、会員と接する機会の中で、シルバー人材センターへの日頃感じている具体的な意見を拝聴し、意思疎通の推進に努めました。

(10) 事故発生状況

① 傷害事故

ア 就業中	3件(熱中症1件、虫刺され1件、転倒1件)
イ 就業途上	1件(交通事故1件)

② 賠償事故

ア 就業中	5件(破損3件、配線切断1件、書き損じ1件)
-------	------------------------

(11) 会議等の開催状況

① 定時総会・監査

会 議	開 催 日	主 な 内 容
定時総会	平成27年5月28日	<ul style="list-style-type: none">・平成26年度事業報告について・平成26年度収支決算報告並びに監査報告について・理事長に対する権限委任について・役員を選任について・平成27年度事業計画について・平成27年度収支予算について
監 査	平成27年4月17日	<ul style="list-style-type: none">・平成26年度事業監査・会計監査について
中間監査	平成27年10月29日	<ul style="list-style-type: none">・平成27年度事業中間監査・会計中間監査について

② 理事会

会 議	開 催 日	主 な 内 容
第1回	平成27年4月27日	<ul style="list-style-type: none">・平成26年度事業報告について・平成26年度収支決算報告並びに監査報告について・平成27年度収支補正予算（第1号）案について・役員候補者について・表彰状の贈呈について・平成27年度定時総会について
第2回	平成27年5月28日	<ul style="list-style-type: none">・理事長、副理事長、常務理事の選定について
第3回	平成27年9月29日	<ul style="list-style-type: none">・平成27年度収支補正予算（第2号）案について・非常勤職員就業要綱の一部改正について・理事及び監事候補者選考委員会委員の補充について・表彰状の贈呈について
第4回	平成27年11月19日	<ul style="list-style-type: none">・平成27年度中間決算について・特定個人情報に関する基本方針の策定について・特定個人情報事務取扱規程の制定について
第5回	平成28年2月4日	<ul style="list-style-type: none">・未収金の処理について・平成27年度収支補正予算（第3号）案について・平成28年度事業計画（案）について・平成28年度収支予算（案）について

第6回	平成28年3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員給与規程の一部改正について ・平成27年度収支補正予算（第4号）案について ・非常勤職員就業要綱の一部改正について ・平成28年度安全・適正就業推進基本計画（案）について
-----	------------	---

③ 専門部会

会議	主な協議内容
総務部会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告 ・平成26年度決算報告 ・諸規程等の改正 ・定時総会 ・理事及び監事候補者選考委員会 ・中間決算 ・平成27年度収支補正予算（案） ・平成28年度事業計画（案） ・平成28年度収支予算（案）
事業部会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実績 ・就業状況 ・受注拡大と適正就業推進 ・「たかちゃん」販売 ・緑化フェア ・農林業祭 ・安全・適正就業推進基本計画
安全部会	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適正就業強化月間 ・安全パトロール ・「安全就業通信」発行 ・植木剪定、草刈機械講習会 ・交通安全及び健康管理講習会 ・大シ協パトロール ・安全・適正就業推進基本計画
広報部会	<ul style="list-style-type: none"> ・会報発行 ・ホームページの運営 ・フェスティバル

④ 委員会等

会議	主な取組
地域委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・全地域班長会議 ・班別会議 ・フェスティバル ・定時総会
安全就業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適正就業強化月間 ・植木剪定・機械除草就業者との懇談会 ・交通安全及び健康管理講習会 ・植木剪定、草刈機械講習会 ・安全・適正就業推進基本計画
理事及び監事候補者選考委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・役員候補者の選考
会報編集委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・会報（年2回）の作成、発行
ホームページ運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの運営

(12) 執行体制

役 員	理事長1人 副理事長1人 理事14人 (内 常務理事1人) 監事2人			
事 務 局	事務局長1人			
	庶務・經理	事務局次長1人	職員1人	臨時職員1人
	業 務	事務局次長1人	職員1人	非常勤職員3人 臨時職員1人